

みなみさんりく 議会だより



令和3年5月15日発行

特集

令和3年度当初予算

P2

- 行政組織も改編・縮小 ━━━━ 〈議案審議〉 P 6
- 復興事業の現状を確認 ━━━━ 〈特別委員会〉 P 6
- 21事業、130億円あまり繰越 ━━━━ 〈補正予算〉 P 8
- 4月から通年会期導入 ━━━━ 〈特別委員会〉 P 9
- 損害賠償請求和解へ ━━━━ 〈特別委員会〉 P 9
- 1.2.3月定例会・臨時会 ━━━━ 〈議案一覧〉 P10
- ここが聞きたい 9人登壇 ━━━━ 〈一般質問〉 P12
- 議会へのお願い ━━━━ 〈請願書〉 P21
- まちづくりへの提言 ━━━━ 〈委員会報告〉 P22

《表紙》八幡川河口付近の河川堤防工事の様子
大規模な復興事業も最終盤

特集

令和3年度
当初予算

震災11年目 予算規模大幅縮小

3月
定例会



スクールバス運行費→1億2200万円
児童生徒の安心安全通学のため12路線に。



道の駅・伝承施設→9000万円
震災アート制作・展示制作委託料など。



防潮堤工事→約14億3500万円
12漁港海岸線防潮堤工事などに。



入谷横断1号線工事→1億3500万円
1期工事は、令和4年度完了予定だが進捗率は30%。

こんな事業に使われます

令和3年3月定例会は2日から22日まで開催されました。令和3年度当初予算審査特別委員会を設置し、慎重な審査の結果一般会計予算・特別会計予算とともに可決すべきものとして報告、本会議において全会一致で原案どおり可決されました。

施政方針4つの柱



問 (後藤伸太郎議員) 住民との協働は大事だが、人任せの、人を育てる人にとっては役場職員が苦手とするところなのでは。

答 そう苦手とは感じてない。地域の団体からも、たまには会議に顔を出してもする。これからも職員一同知恵を絞り、不斷の努力で困難を乗り越えていく。

問 (千葉伸孝議員) 高齢者が輝けるまちづくりとして「シルバー人材センター」が再開されるが。

答 お年寄りが光り輝く、夢や目標を持ち、趣味を活かして楽しい毎日を暮らすことである。シルバーパークは継続が大事だが時代の流れの先を見ることも大切だ。復興予算が減り厳しい財政運営の中で4本

柱を掲げたが新しい発想で予算化したのは。町としてやらなければいけないものは、2年ばかないものは、2年半前登録の「ラムサール」だ。日本の志津川湾が世界の志津川湾へのチャンスであり、町の大きな財産であるラムサールが展開の柱だ。本腰を入れ交流人口拡大に取り組む。

H22 75億円

H23 74億円 東日本大震災発生!復旧に国費投入!!被災者の食・住確保やガレキ処理などに233億円の決算。

H24 356億円 決算では977億円。主な事業→がれき撤去費169億円。防集団地整備費55億円。

H25 665億円 主な事業→防集団地整備費213億円。災害公営住宅整備費42億円。

H26 399億円

H27 523億円 震災から5年後の決算では542億円。

H28 558億円

H29 318億円

H30 330億円

R元 331億円

R2 286億円

一般会計当初予算で見る震災前からの動き

東日本大震災前年、平成22年度から令和3年度まで一般会計当初予算で見る復旧・復興事業の足跡。22年度末に大地震発生。23年度当初予算74億円が233億円の決算!!震災から3年後の平成25年度が復興予算のピークで665億円!!

令和3年度 一般会計当初予算

122億5000万円

(前年度比 - 57.11%)

特別会計

会計区分	予算額	前年比
国民健康保険特別会計	20億2,000万円	+5.1% (+ 9,800万円)
後期高齢者医療特別会計	1億4,700万円	+8.9% (+ 1,200万円)
介護保険特別会計	16億円	+0.1% (+ 150万円)
市場事業特別会計	4,500万円	+27.1% (+ 960万円)
漁業集落排水事業特別会計	1,700万円	-19.0% (- 400万円)
公共下水道事業特別会計	1億1,540万円	-38.3% (- 7,160万円)
水道事業会計	11億0,173万円	-42.7% (- 8億2,147万円)
病院事業会計	20億9,509万円	-3.9% (- 8,507万円)
訪問看護ステーション事業会計	5,200万円	+8.3% (+ 400万円)



案審議

3月定例会

会計課新設
教育2課を一本化

国民健康保険税
応能応益割合見直し
50:50に近づける

議案

行政組織も改編・縮小

効率的な組織運営を図るため本庁の行政組織を見直す。会計課を設置し、教育総務課と生涯学習課は教育委員会事務局に一本化。

(千葉伸孝議員)建設課と上下水道事業所のある第二庁舎はどうなる。

答 令和3年度中に解体、いずれも本庁舎とケアセンターに移動検討中。

(今野雄紀議員)教育委員会事務局一本化で、今まで通り業務が可能か。

答 何度も相談しながら検討を重ねている。

答 令和3年度中に解体、いずれも本庁舎とケアセンターに移動検討中。

(今野雄紀議員)教育委員会事務局一本化で、今まで通り業務が可能か。

答 何度も相談しながら検討を重ねている。

震災後支援に伴う派遣職員の減少に伴い、病院職員を除く事務職員が241人から39人減少し、新年度202人になる見込み。

問 (及川幸子議員) 会計年度任用職員数の増減は、今年度93人が新年度108人になる予定。

答 標準保険料率は来年度から下がる。不足分は財政調整基金で賄う。

問 (及川幸子議員) 保険料はどうなる。

答 標準保険料率は来年度から下がる。不足分は財政調整基金で賄う。

答 これまで負担する割合(応益割)を国がガイドラインに合わせ数に応じて負担する割合(応能割)を国がそれぞれ50%に改正する。

答 何度も相談しながら検討を重ねている。

神割崎キャンプ場施設整備し通年営業

オート区画サイト、フリーサイト、キャンピングカーサイト、キャンビング各利用料金も見直し、冬期も営業に。

問 (及川幸子議員) 平成の森キャンプ場との整合性は。

答 料金は改正前と同じ。日間営業したところ、千人比でどうなる。

答 料金は改正前と同じ。日間営業したところ、千人比でどうなる。

答 残念ながら、構造がトブロツクによる工事を実施。来年度にかけてようやく開始。

答 不明確とのことで災害復旧事業として認められなかつた。別途検討したい。

答 地域再生計画に基づき、就業体験、移住促進、ブランド育成などがある。

答 運用管理の仕方は、適用される事業はある財源からも積み立てる。

答 地域再生計画に基づき、就業体験、移住促進、ブランド育成などがある。

答 (後藤伸太郎議員) 連の事業終了だが、住民・地権者との軋轢や行き違い、トラブルがあつた。まだ解消していない



公職選挙法改正

町長、町議選の公費負担拡大

国の制度改正により、10月に予定されている選挙から町長選、町議選にかかる経費の一部が公費負担になる。選挙力一、投票率となり、立候補のハードルを下げる狙いがある。ただ、町議選にはこれまでなかつた供託金が必要になる。

町議選供託金は15万円

問 (後藤伸太郎議員) お金を使わない選挙をした方が町の財布が痛まないという認識ですか。

答 その認識でよい。

答 有効投票数を定数で割った数の10%。概算で、町長選が920票、町議選が70票。

答 供託金の没収点は。

現地調査した工事に関連する議案も審議

田の浦防潮堤
5億4720万円増額し
28億7550万円

土地区画整理事業
35億8000万円を減額

答 事業の性質上、復興工事以外の目的には流用も基金化できない。

答 (後藤伸太郎議員) 前例のない大きな事業を動かしてきました。職員の知識は高まったのでは。

答 スキルは高まったと思う。今後他の地域で災害があった場合、恩送りを考えたい。

答 有効投票数を定数で割った数の10%。概算で、町長選が920票、町議選が70票。

現地調査



東日本大震災対策特別委員会復興事業の現状を確認

震災後10年を目標に進めてきた災害復旧事業ではあったが、防潮堤工事の半数以上が繰り越しどなることから調査を行なつた。
大幅な遅れの原因としては、基礎工事の構造改良を余儀なくされたところにあるが、大半は工事を終えている。基礎工事は終えているとはいって、上部工事に至つては、完成まで2年を要する見込みとなつていて。
防潮堤工事を含め、住民との協議を十分に重ねながらも、残つてしまつた高台団地の空き区画も調査した。今後は、移住定住策と絡めながら検討を行なつていく。

田の浦防潮堤
巨大防潮堤完成まであと2年余り
志津川市街地
低地部の賑わい創出
まだまだこれから
ばんな防潮堤
まだ防潮堤の形が見えない漁港も
旧松原公園跡
セントバックの防潮堤
干潟守る仕掛けも

目立つ空き区画
移住定住促進が課題

現地では担当者からの説明を受け、質疑応答も行つた。
さらに、定例議会の議案審議でも、関連する質疑が行なわれた。

現地では、担当者からの説明を受け、質疑応答も行つた。
さらに、定例議会の議案審議でも、関連する質疑が行なわれた。



公職選挙法改正により、10月に予定されている選挙から町長選、町議選にかかる経費の一部が公費負担になる。選挙力一、投票率となり、立候補のハードルを下げる狙いがある。ただ、町議選にはこれまでなかつた供託金が必要になる。

町議選供託金は15万円

問 (後藤伸太郎議員) お金を使わない選挙をした方が町の財布が痛まないという認識ですか。

答 その認識でよい。

答 有効投票数を定数で割った数の10%。概算で、町長選が920票、町議選が70票。

答 供託金の没収点は。

答 有効投票数を定数で割った数の10%。概算で、町長選が920票、町議選が70票。

議案一覽 1月・2月・3月定例議会・臨時議会

1月臨時議会 議案一覧 1件 (発議 1件)

発議 発議第 1号 新型コロナウイルス感染症に関する誹謗中傷等を防止し、互いに支え合って難局を乗り越えるための決議について。

2月臨時議会 議案一覽 8件 (工事7件、予算1件)

工事	議案第 1 号	町道横断 1 号線外道路・河川災害復旧工事（その 2）を阿部藤建設（株）と 7,480 万円で契約締結。工期令和 3 年 3 月まで。 →P.8
工事	議案第 2 号	町道横断 3 号線外道路・河川災害復旧工事（その 1）を（株）サトー工務店と 9,460 万円で契約締結。工期令和 3 年 3 月まで。 →P.8
工事	議案第 3 号	町道横断 3 号線外道路・河川災害復旧工事（その 2）を（株）須藤建設と 1 億 1,220 万円で契約締結。工期令和 3 年 3 月まで。 →P.8
工事	議案第 4 号	西戸橋橋梁災害復旧工事を（株）阿部伊組と 3,628 万円増額し、3 億 6,939 万円で変更契約締結。工期令和 3 年 3 月まで。
工事	議案第 5 号	町道名足線外舗装補修工事を日建工業（株）と 2,677 万円増額し、1 億 8,077 万円で変更契約締結。工期令和 3 年 3 月まで。 →P.8
工事	議案第 6 号	葦浜漁港海岸防潮堤災害復旧等工事を阿部伊・山庄 JV と 2,351 万円増額し、26 億 6,192 万円で変更契約締結。工期令和 3 年 3 月まで。
工事	議案第 7 号	細浦漁港海岸防潮堤災害復旧等工事を渡辺土建・佐千代組 JV と 1,008 万円増額し、34 億 5,344 万円で変更契約締結。工期令和 3 年 3 月まで。
予算	議案第 8 号	令和 2 年度一般会計補正予算（第 8 号）。 →P.8

3月定例議会 議案一覧 64件

(発議 4 件、条例 14 件、工事 18 件、委託 2 件、財産 4 件、予算 20 件、請願 1 件、和解 1 件)

発議	発議第 2号	議会の会期等に関する条例の制定。→P.9
発議	発議第 3号	議会委員会条例の改正。→P.9
発議	発議第 4号	地方自治法第 180 条第 1 項の規定による町長の専決処分指定事項について。→P.9
条例	議案第 9号	議會議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定。→P.7
条例	議案第 10号	南三陸町まち・ひと・しごと創生基金条例の制定。→P.7
条例	議案第 11号	行政組織条例の改正。→P.6
条例	議案第 12号	固定資産評価審査委員会条例の改正。
条例	議案第 13号	職員定数条例の改正。→P.6
条例	議案第 14号	職員の服務の宣誓に関する条例の改正。
条例	議案第 15号	国民健康保険税条例の改正。→P.6
条例	議案第 16号	国民健康保険条例の改正。→P.6
条例	議案第 17号	介護保険条例の改正。→P.6
条例	議案第 18号	町営住宅条例の改正。
条例	議案第 19号	野営場条例の改正。→P.7
条例	議案第 20号	定住促進住宅条例の改正。
条例	議案第 21号	林業村落センター設置及び管理条例を廃止する条例の制定。
条例	議案第 22号	被災市街地復興土地区画整理事業基金条例を廃止する条例の制定。→P.7
工事	議案第 23号	たら葉川河川災害復旧工事を（株）遠藤組と1億1,000万円で契約締結。工期令和3年3月まで。→P.7
工事	議案第 24号	石浜・ばなな漁港地域水産物供給基盤整備工事を（株）阿部伊組と2億2,660万円で契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第 25号	泊浜地区外1地区避難路等整備工事を山庄建設（株）と9,900万円で契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第 26号	町道蒲の沢2号線ほか1路線道路改良工事を（株）遠藤組と2,930万円増額し、1億7,395万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。

工事	議案第27号	町道上沢線外道路災害復旧工事を（株）田名部組と59万円増額し、1億314万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第28号	志津川地区（その3）道路災害復旧工事を（株）丸正工業と466万円増額し、1億1,246万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第29号	田浦漁港海岸防潮堤災害復旧等工事を（株）阿部伊組と5億4,720万円増額し、28億7,551万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。 →P.7
工事	議案第30号	ばなな漁港海岸防潮堤災害復旧等工事を（株）阿部伊組と3億449万円増額し、31億3,162万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第31号	稻淵漁港海岸防潮堤設置等工事を山庄建設（株）と1,464万円増額し、6億4,641万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第32号	館浜漁港海岸防潮堤設置等工事を山庄建設（株）と732万円増額し、5億7,465万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第33号	寄木漁港海岸防潮堤災害復旧等工事を山庄建設（株）と3,000万円減額し、8億2,145万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第34号	荒砥漁港海岸防潮堤災害復旧等工事を太田組・遠藤組JVと1,206万円減額し、16億1,286万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第35号	折立漁港海岸防潮堤左岸災害復旧等工事を只野組・丸正工業JVと9,943万円増額し、37億7,298万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第36号	水戸辺漁港海岸防潮堤災害復旧等工事を（株）浅野工務店と3,501万円増額し、5億3,103万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第37号	平磯漁港海岸防潮堤設置工事（その2）を（株）佐千代組と166万円減額し、1億7,220万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第38号	長清水漁港海岸防潮堤災害復旧等工事（その2）を（株）浅野工務店と1,258万円増額し、6,090万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第39号	在郷地区外1地区水産関係用地等整備工事を（株）丸正工業と448万円増額し、7,708万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
工事	議案第40号	藤浜地区集落道路等工事を（株）サトーワークスと1,377万円増額し、1億3,477万円で変更契約締結。工期令和3年3月まで。
委託	議案第41号	志津川地区被災市街地復興土地区画整理事業他業務委託を都市再生機構と35億8,572万円減額し、81億6,508万円で変更契約締結。 →P.7
委託	議案第42号	南三陸町震災復興祈念公園整備事業を都市再生機構と7,593万円減額し、13億6,686万円で変更契約締結。
財産	議案第43～46号	町道路線（伊里前支線・港線・西戸線・竹下線）の認定について。
予算	議案第47～56号	令和2年度最終補正予算。 →P.8
予算	議案第57～66号	令和3年度当初予算。 →P.2
発議	発議第5号	議会会議規則の一部を改正する規則制定について。
請願	請願1の1	御前下地内における水害対策に関する請願書。 →P.21
和解	議案第67号	訴訟上の和解について。 →P.9

3月臨時議会 議案一覽 2件 (条例1件、予算1件)

条例 議案第68号 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の改正。→P.21
予算 議案第69号 令和2年度一般会計補正予算（第10号）。→P.21

3月定例議会表決状況一覧																	
案件名	議員名	結果	賛成	反対	表決結果												
					須藤清孝	倉橋誠司	佐藤雄一	千葉伸孝	後藤伸太郎	佐藤正明	及川幸子	村岡賢一	今野雄紀	高橋兼次	星喜美男	菅原辰雄	山内孝樹
議案第67号	原案可決	13	2	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○

※表決結果欄：（○）は賛成、（×）は反対。議長は表決に加わりません。賛否同数の場合、裁決します。

高速道時代 歌津北フルインターチェンジと第2の道の駅整備を

卷之三

A black and white portrait of a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie. He is looking slightly to his left. The photo is set within a circular frame.

A black and white portrait of a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie. He is looking towards the right of the frame. The background is blurred, showing what appears to be an office or formal setting.

問 気仙沼市の湾岸横断橋の本町への効果は。
答 宮城県内の三陸道126kmが整備完了となり、三陸沿岸道は復興道路と位置づけられ、仙台から八戸まで全長359kmは令和3年度内に全線開通が見込まれる。

問 駅津北インターの周辺の方で、働く場を気仙沼に持ち、病院通院などでも不便を感じている。早期のフルインター化への取り組みは。

答 昨年6月に県が「宮城県緊急消防支援隊受援計画」を策定し、平成の森が救急消防隊の宿營地として登録され、県の地域防災計画で、気仙沼市内に圏域防災拠点が設定され国土強靭化が図られた事が、フルインター化への動きにつながった。

令和3年度に測量、設計業務から始まり、令和7年度の全体完成を目指し、国の通常予算での整備となり20億円の事業費を見込んでいる。



歌津北が金和7年にフルインター化へ

問 高速道による来町者の推移と観光拡充対策は、
ある志津川市街地のみであり、新たな道の駅を整備する計画はない。

気仙沼湾横断橋開通で
観光交流拡大へ

人財育成 町民の福祉向上につながる育成

町長 若手と並行し管理監督者も育てる

問 10年を節目に、新し
い通常業務を形づくるた
ちの取組みに課題は。
答 複数を決断するこ

問 答 めの取組みと課題は、退職を決断するに至るまで、思い悩んでいる現状を把握できているか

29年、30年度にかけ事務事業を見直し意識付けを行なつてきた。若手職員が意欲をもつて働ける職場環境の構築が必要。

問 答 人間同士の配慮をしながら相談しているが、そのうえでの決断が数字に表れている。

問 年度変わり時の、若

答 本町だけでなく、全国的な現象だ。元々の第一志望が違ったなど様々あるが、職員としての考え方方がどういった所にある



早期退職の原因是。

An icon of a keyboard with a smiling face, representing a positive or friendly interaction.

答 環境によって人の成長が変わる、という事は確かにあると思う。

問 住民目線での役場の印象は暗いという声が多い。来庁者を意識した雰囲気づくりを考えては。

答 全国の中と比べても暗いと感じた事はないが、出来るだけ心地よく

る。また、県内のレンタカー各社とも連携を図る取り組みを推進している。

問 気仙沼市との共同の観光誘致計画は。

答 気仙沼・本吉圏域として「みやぎ観光振興会議」で、宮城第5期観光戦略プランについて情報を共有している。

令和3年度4月から9月までの期間開催される東北ディステイネーションキャンペーンにおいては、気仙沼市等を舞台としたNHKテレビ小説「おかえりモネ」の放送決定で、更なる連携強化を図っていく。

問 高速道を利用する観光客の増加に対し、コロナ感染防止対策は。

答 人の動きと感染者は比例すると思われるが、政府の「特別措置法」の基本方針は、感染拡大を可能な限り抑制し、健康被害を最小限にとどめ、社会・経済を破綻に至らせないものとなっている。身体的距離を確保しつつ、マスクの着用、手洗いという感染防止の3つの基本の周知を行ない、「新しい生活様式」を定着するよう啓発を行う。

問 三陸道での事故や自然災害時の町の関わりは。

答 災害の事象等に応じて、関係機関と連携をして、対応をしていく。

※本文は、原文のとおり掲載しています。

南三陸町議会だより 第61号 12

一般質問

後藤 伸太郎 議員

林業の裾野を広げる取り組みを

産業振興
町長　自伐型と森林組合で相互補完的役割を果たす



問　森林環境譲与税の使いみちは。

答　森林・林業ビジョンの策定と、台風19号で被災した作業道4カ所の改修をおこなった。それされ500万円。

問　集約化も必要だが引き受けられる事業者は少ない。裾野を広げる取り組みが必要だと思うが。

答　ビジョンの策定には現場の声も取り入れられている。町としてバックアップしていく。



町内での自伐型林業研修

ワクチン

コロナウイルスワクチン接種対応は

町長　国県や関係機関と連携し、円滑に進めたい

- 問　コロナ対策の決め手となるワクチン、医療関係者への先行接種は予定通りに進みそうか。
- 答　国立病院等の医療関係者から開始されているが、すべての医療関係者にはワクチンが供給され次第、今月には始められるよう県が中心となり接種場所の確保、接種予定者数の把握を行い、準備を進めている。
- 問　高齢者と基礎疾患のある人はいつ頃接種できるか。



高齢者集団接種場所 南三陸病院 総合ケアセンター

- 答　早くとも4月以降になる見込みだが、国からワクチンの入荷量が具体的に示されていないので正確な接種時期を示すことは難しい。
- 答　3種類のワクチンの管体制は。
- 問　ワクチンの輸送と保管体制は。

- 答　16歳から64歳までの方に対しても、医療機関での個別接種を検討している。コールセンターを設置し、医療機関の予約の取りまとめと接種に関する相談を受け付ける予定で準備を進めている。
- 答　志津川高校南側の町道に平行している農道を組み込むべきでは。
- 答　一般車両と農耕車両の通行の分離を行い、安全を確保している。目的役割が異なる道路を合併した場合、農耕車両の低速走行や路面汚損、路上駐車等が一般車両の妨げになるため、分離は必要。
- 問　高野会館を周回できる道路を整備すべきでは。
- 答　高野会館への来訪者点在する民有地へのアクセスを目的に復旧され

使用が見込まれている。

答　16歳から64歳までの方に対しても、医療機関での個別接種を検討している。コールセンターを設置し、医療機関の予約の取りまとめと接種に関する相談を受け付ける予定で準備を進めている。

答　ワクチン入荷量が示されていないので、国や県と連携を取りながら、円滑に接種が進められるよう準備したい。

答　県内の1/3の自治体が導入し、入院等で働く人助成をしては。

答　今年の3月11日までに全て訪問できる予定だったが、今は中断している。227件中、45件が残っているが、6月議会前までに完遂できる見込み。

答　つなぐことが趣旨のひとつ。当初、候補に挙がつた3,000件に対しては、10年に感謝するとともに、これから10年のご縁を持つこと。当初、候補に挙がつた3,000件に対しては、10年に感謝するとともに、これから10年のご縁を持つこと。この御礼状を届けたい。

答　震災からの復興支援に対して、町長が直接感謝状を渡しているが、コロナによって予定変更になつたと思う。やり遂げられるか。

答　ドナーを増やすための取り組みは、献血会場に冊子を配置したり、福祉まつりでの啓発などをおこなう。

もぜひ導入し、環境整備をおこないたい。

答　献血会場に冊子を配置したり、福祉まつりでの啓発などをおこなう。

問　震災10年

町長　6月までに完遂したい

問　感謝状の贈呈、やり遂げられるか

答　経費がかかりること、効果が見えないことに批判もあるかもしれないが、あの日の気持ちを忘れてはいけない。これまでの問題はつきまと。

※本文は、原文のとおり掲載しています。

答　志津川高校南側の町道に平行している農道を組み込むべきでは。

答　歩行者目線と自転車目線での道路整備は。

答　緊急性の高い路線では歩道等の追加整備を検討。今後の交通形態や地域の要望等を伺い財源に照らし整備を検討したい。

答　災害の激甚化等により必要性が増しているが、課題も多く全国的に進んでいない。国及び県と連携を図り検討したい。

答　スマートモビリティ・カーシェアリングの導入は。

答　スマートモビリティは実証事業を検証し本格導入に向けて検討した。カーシェアリングは来年度の本格運行に向けて準備を進め、実証運行中の入谷林際以外の地域での展開も検討したい。



南三陸町議会だより 第61号 14

交通政策

町長　課題もあるが、検討も



志津川高校南側の農道と町道

- 問　道路環境をより良くすべきと考えるが

- 答　志津川高校南側の町道に平行している農道を組み込むべきでは。

- 答　一般車両と農耕車両の通行の分離を行い、安全を確保している。目的役割が異なる道路を合併した場合、農耕車両の低速走行や路面汚損、路上駐車等が一般車両の妨げになるため、分離は必要。

- 問　高野会館を周回できる道路を整備すべきでは。

- 答　高野会館への来訪者点在する民有地へのアクセスを目的に復旧され

- 答　「宮城サイクリング協議会」において、観光資源や震災遺構・伝承の利用活性化を目的に自転車利用環境整備の検討を行っている。

- 問　無電柱化に対する町の考えは。

- 答　災害の激甚化等によれば認められておらず事業の実施は制度上困難。

- 答　歩行者目線と自転車目線での道路整備は。

- 答　緊急性の高い路線では歩道等の追加整備を検討。今後の交通形態や地域の要望等を伺い財源に照らし整備を検討したい。

- 問　スマートモビリティ・カーシェアリングの導入は。

- 答　スマートモビリティは実証事業を検証し本

- 格導入に向けて検討した。

- 答　カーシェアリングは来年度の本格運行に向

- て準備を進め、実証運行中の入谷林際以外の地域での展開も検討したい。

※本文は、原文のとおり掲載しています。

一般質問

ここが聞きたい

一 倉橋誠司議員



- 問　高齢者と基礎疾患のある人はいつ頃接種できるか。

- 答　高齢者と基礎疾患のある人はいつ頃接種でき

- るか。



高齢者集団接種場所 南三陸病院 総合ケアセンター

- 答　早くとも4月以降になる見込みだが、国からワクチンの入荷量が具体的に示されていないので正確な接種時期を示すことは難しい。

- 答　3種類のワクチンの管体制は。

- 問　ワクチンの輸送と保管

- 答　16歳から64歳までの方に対しても、医療機関での個別接種を検討している。コールセンターを設置し、医療機関の予約の取りまとめと接種に関する相談を受け付ける予定で準備を進めている。

- 答　志津川高校南側の町道に平行している農道を組み込むべきでは。

- 答　歩行者目線と自転車目線での道路整備は。

- 答　緊急性の高い路線では歩道等の追加整備を検討。今後の交通形態や地域の要望等を伺い財源に照らし整備を検討したい。

- 問　スマートモビリティ・カーシェアリングの導入は。

- 答　スマートモビリティは実証事業を検証し本

- 格導入に向けて検討した。

- 答　カーシェアリングは来年度の本格運行に向

- て準備を進め、実証運行中の入谷林際以外の地域での展開も検討したい。

15 南三陸町議会だより 第61号

一般質問 ここが聞きたい

佐藤 正明 議員

一般質問



アラメ藻場

一般質問 ここが聞きたい



アラメ藻場

問 県が策定した藻場ビ
ジョンを踏まえて、本町
が今後取り組まなければ
ならない実効性のある効
率的な藻場の保全、再生
の考えは。

答 藻場ビジョンは、藻
場の回復を図るために、
国・県が策定した「磯焼
け対策」を中心としたハ
ード・ソフト事業を一體
的に取り組む行動計画で
本町も海域整備候補地と
して選定されており、現
時点ではウニによる食害
が、漁協などを交えてこ
れからの検討となる。目
標についても、現時点では決まっていない。

問 以前に提案した施肥
ブロックの効果が認めら
れているが、これを機会
に導入を検討すべきと思
い。

磯焼け対策

町長 自然を次世代に残していく大きな責務があり、
しっかりと取り組んでいく
町民一丸となり中長期的な取り組みが必要

問 漁業者の求める藻場
の回復は広範囲な取り組
みでありコンブ・アラメ
等を養殖し植え付ける取
り組みを推奨すべきでは
思うが考えは。

答 これまでも環境保全
に取り組んできた。水産
業は基幹産業であるので、
しっかりと取り組んでいく。
全町民参加型の磯焼

け対策に対するマニュアル
が必要だと思うが。

答 いろいろな団体で構
成する環境保全協議会を
立ち上げる事としており、
子供から大人まで湾内の

環境に关心を持っていた
市民全ての理解と協力が
不可欠であり、粘り強い
長期的な取り組みが求め
られる。町が中心となり
植林活動を推進すべきで
ある。ラムサール条約の柱
であるワイルドユースを後
押しする事になる。

答 その通りだと思う。

環境保全協議会は、環境



のサステイナビリティ
を行なうような取り組み、
森・里・川の環境保全に
資するという目的を掲げ
て立ち上げる。

問 町長は資源を活かし

しての取り組みを考えて

いる。



国、県に対し財源確保の
働きを行っていく。

問 一期の工事区間は秋
目川から天神間で、二期
工事は小森から秋目川間
を計画し、工事は同時完
了を計画しているとの事
だが進捗は大丈夫か。

答 国、県の交付金が厳
しく、土砂災害や濁流で浸
水災害などが多く発生し
ている。危険区域内で生
活をしている方々がいる
事から、周知徹底と、危
険区域の対応・対策をど
のように考えているか。

答 土砂災害警戒区域は
100力所あり、そのうち
92力所は最も危険と指
定されている。今年度末
には164力所の追加指
定が予定されている。周
知、対応・対策は、警戒
避難体制を確立するため、
行政区において住民説明
会を行い、避難場所や経

路を確認等し、内容を反
映させた防災マップの作
成・配布をしている。

問 避難施設は、各公共
施設や行政区の公民館を
考えているが、避難場所
までの経路や駐車場など
の整備が必要と思うが。

答 地域防災計画に掲げ

る指定条件に照らし、高

い状況であるが、早期
に要望活動を進めていく。
問 用地買収は、ほぼ完
了との事、危険箇所の支
障木処理などは、早期に
処理する必要があると思
う。

答 現在の進捗状況は一
期区間30%、令和4年度
の完成を目指し事業を進
めている。

問 道路整備交付金事業
の交付額が厳しい実情と
の事だが、交付額は。

答 近年、当該交付金事
業は要望に対し、1割に
も満たない交付額にとど
まり、早期完成に向か
う。

問 用地買収した立木などは
買取した立木などは
映させた防災マップの作
成・配布をしている。

問 避難施設は、各公共
施設や行政区の公民館を
考えているが、避難場所
までの経路や駐車場など
の整備が必要となるので、
既存の道路網を避難経路
と位置付け、主要道路沿
いに避難誘導標識の整備
を進めているところであ
る。

問 ほかの地区内横断線
の現状を確認すると、整
備が必要な時期だと思う。
答 継続して工事を進め
るよう検討する。

答 国からの交付金を活

用し、実施しているとこ

整備横断1号線の完了時期は

町長 早期完了に向け要望活動を行う

工事の中で処理を考え、
危険箇所は対応する。
問 工事の実施は、飛び
飛び工事だ、その考えは。
答 継続して工事を進め
るよう検討する。

問 ほかの地区内横断線
の現状を確認すると、整
備が必要な時期だと思う。
答 継続して工事を進め
るよう検討する。

問 ほかの地区内横断線
の現状を確認すると、整
備が必要な時期だと思う。
答 継続して工事を進め
るよう検討する。

修繕を検討中である。

答 国からの交付金を活

用し、実施しているとこ

災害復旧災害危険区域の対応策は

町長 水害・土砂災害区域への備え
は周知徹底を進める

工事の中での処理を考え、
危険箇所は対応する。
問 工事の実施は、飛び
飛び工事だ、その考えは。
答 継続して工事を進め
るよう検討する。

問 ほかの地区内横断線
の現状を確認すると、整
備が必要な時期だと思う。
答 継続して工事を進め
るよう検討する。

問 ほかの地区内横断線
の現状を確認すると、整
備が必要な時期だと思う。
答 継続して工事を進め
るよう検討する。

修繕を検討中である。

答 国からの交付金を活

用し、実施しているとこ

修繕を検

一般質問 ここが聞きたい

今野 雄紀 議員

パークゴルフでコミュニティースポーツの推進を
健康増進 町長 最低限の条件でも一定の面積の確保が困難



パークゴルフは高齢化社会での健康増進、生きがいづくりが可能では。1個で、誰でも楽しめる親しみやすいスポーツだ。



充分広いようだけど

ここ数年ブームとなり競技人口は年々増加傾向にある。幅広い年代が楽しみながら歩くことができ、体力向上、健康増進につながる。

問 旧松原公園、入谷ひこの里、歌津商店街付近、田東山、旧戸倉小跡地付近、旧戸倉中グラン

答 18ホールで2ha必要で、それ以外にも駐車場、クラブハウスの分も必要だ。気仙沼のコースは4haある。旧戸倉小付近は、1・5haしかない。神割

ド、神割崎など有効活用できないか。

答 崎キャンプ場なら2~3haとれるが、大会が開けるコースにするには造成が必要だ。県内に30カ所があり、認定されているコースは13カ所ある。それも皆、近隣にある。地元に作つてほしいという人

めに、300円とか500円ぐらいの利用券を補助できないか。

答 他市町村の公の施設を個人的に利用した時の補助は、他のスポーツとの公平性からも困難だ。

問 公民館行事として、パークゴルフ体験ツアーなどできないか。

答 できないわけではなくも先着順から選択制にする。

問 できないわけではなくており情報交換をしたが、明確な返事はない。

はない。それにまだパークゴルフの協会も発足していない。

答 整備費用の資金調達として、今後の財政運営ではない。特定の事業に限らず、様々な事業分野において積極的に活用しと納税など活用して施設整備ができないか。

問 ガバメントクラウドファンディングやふるさと納税など活用して施設整備ができるか。

答 有効なスポーツだと話すれば、拒むものではない。近隣では競技人口が増えているが、全国的には減少傾向にある。

問 人にやさしい3世代話合いをしている。競

技人口がどんどん増え、

い。公民館で競技種目を決めるのではなく、スポーツ推進委員会が、今後

南三陸町議会だより 第61号 18

パークゴルフのみならず、世代間交流を含め、各地区的予選会を含め、町の大会として不可能ではない。おととしの11月松原公園の開園の時に、方たちと外国から研修に来ている方たちとの交流の大会が、町民運動会ができるでいる中で開催された。

問 パークゴルフの普及を図るためにやさしい3世代話合いをしている。競技人口がどんんどん増え、近隣では競技人口が増えているが、全国的には減少傾向にある。

問 パークゴルフで、スポーツのパークゴルフで、将来的に全町的なスporte

い大会を開ける夢を見させてもらいたいのだが。

答 パークゴルフのみならず、世代間交流を含め、各地区的予選会を含め、町の大会として不可能ではない。おととしの11月松原公園の開園の時に、方たちと外国から研修に来ている方たちとの交流の大会が、町民運動会ができるでいる中で開催された。

総合戦略

第2期総合戦略の考えは

町長 活力ある地域社会維持のため計画達成へ

と課題は。

答 婚活事業の目標を結婚とした。2年度は1組が成婚。年齢的な面など

で交際に至らない、活動をしない人もおり、申込

当者も四万十町の情報を

持つており情報交換をしたが、明確な返事はない。

問 総務常任委員会で提案をした中間管理住宅の現状と県の対応は。

答 入谷地区の旧駐在所を改修している。県の担当者も四万十町の情報を

※KPI…Key Performance Indicator の略。政策ごとの達成すべき成果指標。

教育環境

コロナ禍での学校運営は

いる。オンラインと対面式をバランスよく取り入れていくのが良い。

問 総務常任委員会で提案をした中間管理住宅の現状と県の対応は。

答 入谷地区の旧駐在所を改修している。県の担当者も四万十町の情報を

※KPI…Key Performance Indicator の略。政策ごとの達成すべき成果指標。

問 第1期総合戦略を作成し実現に取り組んできたが、成果と課題は。

答 毎年度、客観的な検証を行い、14施策29事業に取り組んできた。社会環境の変化などでKPI評価では半分未満の達成である。

問 目標達成の主な事業

答 1期の婚活支援事業はイベン

ターゲットの絞り込みが必要であつた。コロナ禍で地方移住の風が吹いており活用に向け進む。

問 2期の取り組みについての考えは。

答 婚活支援事業の現状

ないなど影響が出ている。

問 コロナ禍での学校運営状況と課題は。

答 長期休業による学習の保障は夏休みの短縮、行事の精選で改善した。

問 児童生徒の学力の現状と対策は。

答 友人関係や学力不振など様々な要因で不登校は多い。コロナ禍での集団学習への不安を訴える家庭もあるが、予防策を説明し理解を得るよう各学校に伝えていく。はまゆり教室、スクールカウンセラーや保健師と連携し対応している。行きたくなる学校づくりに取り組んでおり、新規の不登校が減少するなど成果も

問 第1期総合戦略を作成し実現に取り組んできたが、成果と課題は。

答 每年度、客観的な検

証を行い、14施策29事業に取り組んできた。社会

環境の変化などでKPI評価では半分未満の達成である。

問 目標達成の主な事業

答 1期の婚活支援事業はイベン

ターゲットの絞り込みが必要であつた。コロナ禍で地方移住の風が吹いており活用に向け進む。

問 2期の取り組みについての考えは。

答 婚活支援事業の現状

ないなど影響が出ている。

問 コロナ禍での学校運営状況と課題は。

答 長期休業による学習の保障は夏休みの短縮、行事の精選で改善した。

問 第1期総合戦略を作成し実現に取り組んできたが、成果と課題は。

答 每年度、客観的な検

証を行い、14施策29事業に取り組んできた。社会

環境の変化などでKPI評価では半分未満の達成である。

問 目標達成の主な事業

答 1期の婚活支援事業はイベン

ターゲットの絞り込みが必要であつた。コロナ禍で地方移住の風が吹いており活用に向け進む。

問 2期の取り組みについての考えは。

答 婚活支援事業の現状

ないなど影響が出ている。

問 コロナ禍での学校運営状況と課題は。

答 長期休業による学習の保障は夏休みの短縮、行事の精選で改善した。

問 第1期総合戦略を作成し実現に取り組んできたが、成果と課題は。

答 每年度、客観的な検

証を行い、14施策29事業に取り組んできた。社会

環境の変化などでKPI評価では半分未満の達成である。

問 目標達成の主な事業

答 1期の婚活支援事業はイベン

ターゲットの絞り込みが必要であつた。コロナ禍で地方移住の風が吹いており活用に向け進む。

問 2期の取り組みについての考えは。

答 婚活支援事業の現状

ないなど影響が出ている。

問 コロナ禍での学校運営状況と課題は。

答 長期休業による学習の保障は夏休みの短縮、行事の精選で改善した。

問 第1期総合戦略を作成し実現に取り組んできたが、成果と課題は。

答 每年度、客観的な検

証を行い、14施策29事業に取り組んできた。社会

環境の変化などでKPI評価では半分未満の達成である。

問 目標達成の主な事業

答 1期の婚活支援事業はイベン

ターゲットの絞り込みが必要であつた。コロナ禍で地方移住の風が吹いており活用に向け進む。

問 2期の取り組みについての考えは。

答 婚活支援事業の現状

ないなど影響が出ている。

問 コロナ禍での学校運営状況と課題は。

答 長期休業による学習の保障は夏休みの短縮、行事の精選で改善した。

問 第1期総合戦略を作成し実現に取り組んできたが、成果と課題は。

答 每年度、客観的な検

証を行い、14施策29事業に取り組んできた。社会

環境の変化などでKPI評価では半分未満の達成である。

問 目標達成の主な事業

答 1期の婚活支援事業はイベン

ターゲットの絞り込みが必要であつた。コロナ禍で地方移住の風が吹いており活用に向け進む。

問 2期の取り組みについての考えは。

答 婚活支援事業の現状

ないなど影響が出ている。

問 コロナ禍での学校運営状況と課題は。

答 長期休業による学習の保障は夏休みの短縮、行事の精選で改善した。

問 第1期総合戦略を作成し実現に取り組んできたが、成果と課題は。

答 每年度、客観的な検

証を行い、14施策29事業に取り組んできた。社会

環境の変化などでKPI評価では半分未満の達成である。

問 目標達成の主な事業

答 1期の婚活支援事業はイベン

ターゲットの絞り込みが必要であつた。コロナ禍で地方移住の風が吹いており活用に向け進む。

問 2期の取り組みについての考えは。

答 婚活支援事業の現状

ないなど影響が出ている。

問 コロナ禍での学校運営状況と課題は。

答 長期休業による学習の保障は夏休みの短縮、行事の精選で改善した。

問 第1期総合戦略を作成し実現に取り組んできたが、成果と課題は。

答 每年度、客観的な検

証を行い、14施策29事業に取り組んできた。社会

環境の変化などでKPI評価では半分未満の達成である。

問 目標達成の主な事業

答 1期の婚活支援事業はイベン

ターゲットの絞り込みが必要であつた。コロナ禍で地方移住の風が吹いており活用に向け進む。

問 2期の取り組みについての考えは。

答 婚活支援事業の現状

ないなど影響が出ている。

問 コロナ禍での学校運営状況と課題は。

答 長期休業による学習の保障は夏休みの短縮、行事の精選で改善した。

問 第1期総合戦略を作成し実現に取り組んできたが、成果と課題は。

答 每年度、客観的な検

証を行い、14施策29事業に取り組んできた。社会

環境の変化などでKPI評価では半分未満の達

震災の検証

グリーンの法則（遡上等）を運用すべき



町長 対策本部は10mと放送するも町長「予測不可能」

答 本年度予算で実施する。多言語標記もある。計画では徒歩避難だが、観光客を巻き込んでの訓練も必要では。

べきである。
海の恩恵
町長 産直事業者等を公募する
にぎわいを呼び戻そうハマーレ歌津！

問 津波の遡上・増幅・氾濫について、グリーンの法則を知っているか。
答 波高・海域幅・水深を基に計算して津波の高さを図る。

問 一般人は知らないけども、防災関係者は知つていて当たり前ようだ。
志津川湾の計測は。

答 手元に資料がない。
泊崎から神割崎まで6km、深さ43m、黒崎まで7・8kmである。対策本部でもこの地形からの

本部でもこの地形からの

問 震災前毎年防災訓練を上の山で行い対策本部も同じ場所でしたが、当時対策本部は防災庁舎だったのか。
答 専門家の方々の想定を前提として津波対策を

から。

問 マニュアルの想定を超える状況だったにも関わらず、後付けの専門家の資料と現場とでは相反する。あなたも当時職員だったのに、第三者的に喋っているが残念である。

問 の避難誘導標識を設置す

る。

答 上の山周辺の整備は、8回連載の河北新報に町長は「5・5mの防潮堤もあるから、6mの潮堤なら大丈夫だろうとた。」と記されていたが、私は信じられなかつた。

問 まだ危機感がなかつたのか。

答 く、町民を高台へ避難させることで逃げるのではなく、専門家の想定を踏まえ、安心

た。

問 うな対策は講じてきていた。

答 10mの放送はしたが、あ

の状況で私は聞いていな

い。

問 海岸から内陸へ津波

が駆け上がる高さを「遡

上高」というが、その大

事なことを踏まえ、安心

た。

問 安全なまちづくりのため

に、検証結果をまとめ

た。

問 防災計画に反映すべきと思

う。

答 マニュアルの想定を

超える状況だったにも関わらず、後付けの専門家の資料と現場とでは相反する。あなたも当時職員だったのに、第三者的に喋っているが残念である。

問 町民向けと観光客用

の避難誘導標識を設置す

る。

答 上の山周辺の整備は、8回連載の河北新報に町長は「5・5mの防潮堤もあるから、6mの潮堤なら大丈夫だろうとた。」と記されていたが、私は信じられなかつた。

問 うな対策は講じてきていた。

答 10mの放送はしたが、あ

の状況で私は聞いていな

い。

問 海岸から内陸へ津波

が駆け上がる高さを「遡

上高」というが、その大

事なことを踏まえ、安心

た。

問 安全なまちづくりのため

に、検証結果をまとめ

た。

問 防災計画に反映すべきと思

う。

答 マニュアルの想定を

超える状況だったにも関わらず、後付けの専門家の資料と現場とでは相反する。あなたも当時職員だったのに、第三者的に喋っているが残念である。

問 町民向けと観光客用

の避難誘導標識を設置す

る。

答 上の山周辺の整備は、8回連載の河北新報に町長は「5・5mの防潮堤もあるから、6mの潮堤なら大丈夫だろうとた。」と記されていたが、私は信じられなかつた。

問 うな対策は講じてきていた。

答 10mの放送はしたが、あ

の状況で私は聞いていな

い。

問 海岸から内陸へ津波

が駆け上がる高さを「遡

上高」というが、その大

事なことを踏まえ、安心

た。

問 安全なまちづくりのため

に、検証結果をまとめ

た。

問 防災計画に反映すべきと思

う。

答 マニュアルの想定を

超える状況だったにも関わらず、後付けの専門家の資料と現場とでは相反する。あなたも当時職員だったのに、第三者的に喋っているが残念である。

問 町民向けと観光客用

の避難誘導標識を設置す

る。

答 上の山周辺の整備は、8回連載の河北新報に町長は「5・5mの防潮堤もあるから、6mの潮堤なら大丈夫だろうとた。」と記されていたが、私は信じられなかつた。

問 うな対策は講じてきていた。

答 10mの放送はしたが、あ

の状況で私は聞いていな

い。

問 海岸から内陸へ津波

が駆け上がる高さを「遡

上高」というが、その大

事なことを踏まえ、安心

た。

問 安全なまちづくりのため

に、検証結果をまとめ

た。

問 防災計画に反映すべきと思

う。

答 マニュアルの想定を

超える状況だったにも関わらず、後付けの専門家の資料と現場とでは相反する。あなたも当時職員だったのに、第三者的に喋っているが残念である。

問 町民向けと観光客用

の避難誘導標識を設置す

る。

答 上の山周辺の整備は、8回連載の河北新報に町長は「5・5mの防潮堤もあるから、6mの潮堤なら大丈夫だろうとた。」と記されていたが、私は信じられなかつた。

問 うな対策は講じてきていた。

答 10mの放送はしたが、あ

の状況で私は聞いていな

い。

問 海岸から内陸へ津波

が駆け上がる高さを「遡

上高」というが、その大

事なことを踏まえ、安心

た。

問 安全なまちづくりのため

に、検証結果をまとめ

た。

問 防災計画に反映すべきと思

う。

答 マニュアルの想定を

超える状況だったにも関わらず、後付けの専門家の資料と現場とでは相反する。あなたも当時職員だったのに、第三者的に喋っているが残念である。

問 町民向けと観光客用

の避難誘導標識を設置す

る。

答 上の山周辺の整備は、8回連載の河北新報に町長は「5・5mの防潮堤もあるから、6mの潮堤なら大丈夫だろうとた。」と記されていたが、私は信じられなかつた。

問 うな対策は講じてきていた。

答 10mの放送はしたが、あ

の状況で私は聞いていな

い。

問 海岸から内陸へ津波

が駆け上がる高さを「遡

上高」というが、その大

事なことを踏まえ、安心

た。

問 安全なまちづくりのため

に、検証結果をまとめ

た。

問 防災計画に反映すべきと思

う。

答 マニュアルの想定を

超える状況だったにも関わらず、後付けの専門家の資料と現場とでは相反する。あなたも当時職員だったのに、第三者的に喋っているが残念である。

問 町民向けと観光客用

の避難誘導標識を設置す

る。

答 上の山周辺の整備は、8回連載の河北新報に町長は「5・5mの防潮堤もあるから、6mの潮堤なら大丈夫だろうとた。」と記されていたが、私は信じられなかつた。

問 うな対策は講じてきていた。

答 10mの放送はしたが、あ

の状況で私は聞いていな

い。

問 海岸から内陸へ津波

が駆け上がる高さを「遡

上高」というが、その大

事なことを踏まえ、安心

た。

問 安全なまちづくりのため

に、検証結果をまとめ

た。

問 防災計画に反映すべきと思

う。

答 マニュアルの想定を

超える状況だったにも関わらず、後付けの専門家の資料と現場とでは相反する。あなたも当時職員だったのに、第三者的に喋っているが残念である。

問 町民向けと観光客用

の避難誘導標識を設置す

る。

答 上の山周辺の整備は、8回連載の河北新報に町長は「5・5mの防潮堤もあるから、6mの潮堤なら大丈夫だろうとた。」と記されていたが、私は信じられなかつた。

問 うな対策は講じてきていた。

答 10mの放送はしたが、あ

総務 常任委員会

令和3年2月25日、役場庁舎において総務課危機管理担当職員から、消防・防犯体制、土砂災害への備え、地震・津波・原子力災害への備えについて、聞き取り調査をおこなった。

町民が安心して暮らせるまちづくりを

調査の目的

東日本大震災をはじめとする多くの災害に何度も見舞われてきた当町において、防災・減災への取り組みが極めて重要であることは論を待たない。その防災行政の現状と課題について調査する。

調査の概要

高台団地での生活において脅威なのが火災と土砂災害である。令和2年度に全ての消防設備の復旧が完了し、火災への備えは整いつつあるが、消防団員のなり手不足などの課題もある。また、町内には100カ所の土砂

災害警戒区域があるが、令和3年度にはさらに160カ所以上が追加される。必要な改修をおこなうとともに、適切な避難行動の周知を図る必要がある。

防犯という観点からは、特に徒歩通学へと移行していく中の通学路において、防犯灯の不足があつてはならない。関係機関と連携して、町民が安心して暮らせるまちづくりを進めなければならぬ。

地震、津波への備えはこの10年間常に念頭においてまちづくりに取り組んできたが、原子力災害への備えはまだ万全とは言えない。今後、「原子力災害対策における広域避難等計画」の見直しがおこなわれるが、その内容を注視していく必要がある。防災は幅広い分野であり、さ

らに詳細な調査が必要であるため、今後も調査を継続するものである。



産業建設 常任委員会

令和3年2月25日、役場庁舎において建設課職員から、橋梁長寿命化修繕計画について、聞き取り調査をおこなった。

インフラ整備事業について

調査の目的

東日本大震災から10年が経過し、被災した橋梁は新たに整備されたが、被災を免れた橋梁は老朽化が進み長寿命化に向けて修繕または架け替えが今後求められてくる。

令和元年の台風19号による暴風雨での河川の被害もあり、

橋梁をより適切に維持管理を行うために計画的なコスト削減への取り組みが不可欠となる。

よって、当委員会では、基礎的なインフラの一部である橋梁の現状と今後の保全の方法を検討し、安全性・信頼性を確保することを目的とし、調査を行うものである。

調査の概要

建設課担当者からの背景と今後の見通しの説明を受けた。111の橋梁があり、建設後50年を経過した高齢化橋梁は現在のところ30%であるが、20年後には約90%に達する見込みである。

日々の通常点検、5年毎の定期点検、災害時の異常時点検を通じ維持管理を行い健全度の把握に努めている。

損傷・劣化が大きくなつてから対策を実施する事後保全から、それらが小さいうちから対策を実施する予防保全へと移行することで、小規模補修低コスト化を目指すこととしている。

令和3年度は水戸辺川の最上橋と滝浜川の滝浜橋を修繕対象としているため、継続調査とする。



水戸辺川 最上橋

民生教育 常任委員会

令和3年2月19日、役場庁舎において保健福祉課職員から、町の出生率向上の対策及び乳幼児・幼児の子育て環境施策について、聞き取り調査をおこなった。

子育て環境について

調査の目的

人口減少問題は歯止めが利かない現状である。

よって、子供を産みやすく、そして子育てしやすい環境を整えることが最重要課題であるとの考え方から、町の子育て環境について調査をおこなうものである。

調査の概要

令和2年度は途中経過ながら、2月4日現在で入所児童は213人で、保留と待機児童は4人にとどまっている。教育・保育の無償化等により、利用希望児童の低年齢化が進んでおり、特に志津川保育所及び伊里前保育所において、定員を超える2歳未満児の利用希望が増加している。

育児相談は、令和元年は職員

56人で、119件の家庭訪問をおこなった。子育ての孤立を防ぎ子育てに必要な情報提供で、適切なサービスに結びつけ、地域の子どもが健やかに育成できる環境整備を図っている。

本町の出生率に関しては、令和元年度は59人で、年度ではばらつきはあるものの減少を続けている。令和2年度は現時点で50人にとどまっており、出生率は1.30である。出生率向上のための施策として、特定不妊治療支援事業がある。治療に

要した費用から宮城県の助成額を差し引いた額に対し、町が1回あたり15万円を上限として助成する。令和元年度は9件の助成をおこなった。委員からは、出産祝い金を商品券から現金支給に、1子、2子、3子の出生の数での祝い金の増額など、出生率を高めるための提案もあり、町の最大の問題である少子化による人口減少の歯止め策について調査した。

わたしの意見 あなたの提言

皆さんの考えをお聞かせください。
投稿お待ちしています!! (400字程度)

「私が思うこと」

戸倉荒町
佐藤
貴さん

山内昇一副議長が表彰

現在、小、中、高校生の三
人の子供を持つ親として感じ
ていることを述べたいと思いま
す。

小、中学校に関しては、ギガスクエール構想により、一人一台のタブレット端末を整備したことはとても良い事だと 思います。

今、めまぐるしく変化する情報化社会には端末機器を活用する事は必要不可欠ではな

高校については、地元にあ
る志津川高校への新入生が減
少してきています。引き続き
「南三陸町高校魅力化協議
会」を中心に協議を重ねて頂
き、高校が町に残る若い人の
人材育成を担つて、町に残る
若い人が増え、さらなる町の
活性化に繋がればと願つてい
ます。

令和3年2月9日、地域の振興発展に寄与した長年の功績が称えられ、山内昇一副議長が全国町村議会議長会から表彰状を授与されました。



次回の定例会議は6月開催の予定です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴の自粛をお願いする場合があります。

議会開会中はパソコン・スマホから、リアルタイムでご覧になれます。



編集後記

新型コロナワイルスワクチン接種が始まりつつあります。全世界的な大事業ですが、当町でも初めてのこととで課題を解決しながら円滑に接種が行えるよう準備が進められています。

また、東日本大震災から10年が経過しました。一部工事の遅れもありますが、これからはメンタルケアなどソフト面でのサポートがより重要な位置づけになります。

2カ月後にはオリンピック・パラリンピックも制限付きですが開催される見込みで、県内でもサッカーの試合が予定されております。活気が出ることを期待しています。

議会も町民の皆様の声を反映させ、コロナ禍でも震災後のケアを踏まえ、明るい希望を見つけながら前進できる町づくりを進めています。

議会広報特別委員会

佐藤一雄
千葉伸孝
菅原辰雄

発行責任者 議長 三浦 清人